

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

クリニカルパスを用いた乳がん術後の創部受容と病棟連携の重要性

2. 研究の対象患者

乳腺手術パスを使用した患者さん

3. 研究の対象期間

2016年4月1日～2017年3月31日

4. 研究の概要

「背景」 A病院は、2015年の乳腺センター開設以来、外来と病棟とが連携し、特に乳がん術後のボディーイメージの変容を受け入れることができるための看護ケアを、術前から行うように努めている。具体的な活動としては、外来にて術前から患者用クリニカルパス(以下パス)を用いて、「術後創部をみることができる」「術後合併症の理解」などの創部受容に関するアウトカムを積極的に説明することをしており、これが患者の創部受容をサポートすると考えている。今回、この活動を検証するために、2016年4月から1年間に施行された乳房全切除術症例35名、温存術症例35名に対して、パスのアウトカム評価を行う。「目的」達成し難いアウトカムを知ること、アウトカム達成のためのタスクを修正したり、追加したりすることができる。

「意義(何が期待できるか)」

クリニカルパスという標準があることで、外来と病棟で目標(アウトカム)が共有される。

5. 研究実施予定期間

2018年7月18日～2018年10月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

その他のパス情報：アウトカム評価

患者背景：術式

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者： 5階西病棟・乳腺センター 新井田 明美
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)